

春のクリーン作戦実施 町内各所で一斉に清掃作業

今年は、北海道洞爺湖サミット・おもてなしクリーンアップ運動の一環



追分地区清掃作業



早来地区清掃作業



自衛隊員による清掃作業



集められたゴミの一部

今年7月に北海道洞爺湖サミットが開催されますが、これに先立って北海道洞爺湖サミット・おもてなしクリーンアップ運動の一環として道内各地で清掃作業が実施されました。

安平町でも4月19日に追分地区、20日に早来地区で“春のクリーン作戦”として早朝から多くの町民が参加して一斉に道路や公園などの清掃とゴミ拾いを行いました。

また、16、17日には陸上自衛隊早来分屯地の隊員で構成している‘曹友会’の人達による町道早来安平線道路沿いのゴミ拾いも行われ、延べ60人が参加。

今年のクリーン作戦では、普段使用している赤い袋（燃えるごみ用）のほかに資源ごみ用として洞爺湖サミットのロゴマーク入り袋が使われ、空き缶やペットボトルなど次々と拾い集められました。ちなみに今回集められたゴミの量はおよそ1トン。多くの町民みなさんの参加・協力によるこのクリーン作戦により、町内の公園や道路沿いなどもすっかりきれいに。ゴミのないきれいな街中は気持ちの良いものです。これを機会に私達も普段から環境美化・保全に努めたいものですね。また、日常生活において家庭のゴミ(分別)や粗大ゴミなどを出す際は決められた日、出し方のルールやマナーをきちっと守って出しましょう。